

妖怪人間ベムは永遠に笑わない —生きる意味は間(あわい)に—

先生には、アニメを題材にしながら、人間の苦しみと言語の関係をわかりやすく説明していただきます。よい援助者とは、どのような人を指すのでしょうか。今回の講演は、話し手と聞き手の心理構造を加えて説明していただきます。一緒に考えてみませんか。



佐藤泰子（さとうやすこ）

2009年京都大学大学院 人間・環境学
研究科 博士課程修了
京都大学博士（人間・環境学）取得
現在、京都大学大学院 人間・環境学
研究科 研究員
京都大学、京都看護大学、聖泉大学、
京都経済短期大学、
大阪人間科学大学等で死生学、
医療倫理、コミュニケーション論等の
授業担当

令和4年10月1日（土） 13時30分～15時（13時開場）

岐阜県立多治見病院3階講堂 定員：100名 先着順

★当日参加時は不織布マスクの着用をお願いいたします。★

★当日、感冒症状等のある方は入場をお断りすることがあります。ご了承ください★

<お問合せ・お申込み>

岐阜県立多治見病院 がん診療連携センター

多治見市前畑町5-161 TEL：0572-22-5311（代表）内線：3818

Mail：ganshinryo@tajimi-hospital.jp

参加を希望される方は電話かFAXもしくは上記アドレス宛にメールでお申し込みください。なお、お申し込みの際は、必ず参加されるすべての方の住所・氏名・電話番号（確実に連絡がとれる番号）を明記してくださるようお願いいたします。

